

## 令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立湊江小学校 校長 向山 敦子

## 1 学校教育目標

- ① よく考え進んで実行する子
- ② なかよく助け合う子
- ③ 心も体もきたえる子

## 2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

読書活動や調べ学習を通して自分の考えを持ち、豊かな想像力はぐくみ、人間性豊かな子どもの育成を図る。

- ・読書の楽しさや喜びを味わわせ、意欲的に本を読もうとする態度を育てる。
- ・課題解決にあたって、必要な情報を選択し、効果的に活用する力を育てる。
- ・読書生活の基本的な習慣を養い、生涯読書につなぐ力を育てる。

## 3 学校図書館の現状（令和4年度末）

|        |   |      |      |      |       |      |      |      |      |       |
|--------|---|------|------|------|-------|------|------|------|------|-------|
| 蔵書状況   | ① 蔵書数 12117冊（蔵書基準冊数 8760冊）／蔵書率 138%（前年度末 141.1%）<br>② 新規購入図書 502冊／廃棄図書 0冊／増減冊数 502冊                                 |      |      |      |       |      |      |      |      |       |
| 分類     | 総記0類  | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類  | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類  |
| 蔵書構成割合 | 1.5%  | 0.9% | 4.7% | 5.5% | 12.7% | 5.2% | 1.9% | 8.2% | 2.9% | 56.4% |
| *国基準   | 6%  | 3%   | 16%  | 10%  | 16%   | 6%   | 5%   | 8%   | 5%   | 25%   |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：授業時 月・木曜日の20分休み・昼休み（前年度からの変更なし）<br>② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 31.65冊（前年度末：32.7冊）<br>③ 1か月に2冊以上読む児童 57.8%（前年度末：63.2%） |      |      |      |       |      |      |      |      |       |

## （令和5年度末）

|        |  |      |      |      |       |      |      |      |      |       |
|--------|--|------|------|------|-------|------|------|------|------|-------|
| 蔵書状況   | ① 蔵書数 12502冊（蔵書基準冊数 8360冊）／蔵書率 149.5%<br>② 新規購入図書 610冊／廃棄図書 416冊／増減冊数 194冊   |      |      |      |       |      |      |      |      |       |
| 分類     | 総記0類   | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類  | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類  |
| 蔵書構成割合 | 1.6%   | 0.9% | 4.7% | 9.9% | 13.1% | 5.4% | 2%   | 8.3% | 2.8% | 55.3% |
| *国基準   | 6%   | 3%   | 16%  | 10%  | 16%   | 6%   | 5%   | 8%   | 5%   | 25%   |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：授業時 月、木曜日の20分休みと昼休み（前年度からの変更なし）<br>② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 39.4冊（前年度末：31.7冊）<br>③ 1か月に2冊以上読む児童 65.8%（前年度末：57.8%） |      |      |      |       |      |      |      |      |       |

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

|          |   |   |
|----------|---|---|
| 第1学年     | ① 読みやすい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする。<br>② 読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。<br>③ 学校図書館の利用の仕方を知り、決まりを守って利用しようとする態度を育てる。 |   |
| 今年度の成果目標 | ① 学校図書館を使う授業により、本を手にする機会が増える。<br>② 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。<br>③ 学校図書館の利用に仕方について知る。                   | 達成基準<br>①各クラス月1回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。<br>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり80冊以上の本を読む。<br>③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級100%。 |
| 目標達成状況   |   |   |

- ①各クラス月に3回以上学校図書館で授業を行った。図書の間や貸し出しをしている休み時間を使い、本を手にする機会が増えた。
- ② 学校図書館や学級文庫の本を利用し、全ての児童が年間一人あたり80冊以上の本を読み読書通帳に記入した。
- ③年度当初に学校図書館支援員とともに、学校図書館オリエンテーションを各クラスで実施したことで、学校図書館の利用について、全児童が理解できた。

|             |  |
|-------------|--|
| <b>第2学年</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① いろいろな読み物に興味を持ち、楽しんで読書をしようとする。</li> <li>② 読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。</li> <li>③ 学校図書館の利用の仕方を知り、決まりを守って利用しようとする態度を育てる。</li> </ul> |
|-------------|--|

| 今年度の成果目標  | 達成基準   |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 自分の興味ある本を探して、読書することができる。</li> <li>② 図鑑や化学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。</li> <li>③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をする事ができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 各クラス月1回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。</li> <li>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり80冊以上の本を読む。</li> <li>③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級100%。</li> </ul> |

|  |  |
|--|--|
| <b>目標達成状況</b>  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>①各クラスが月に3回以上学校図書館で授業を行った。図書の間を使い、自分の興味がある本を探した。おすすめしたい本の紹介を行い、友達のおすすめ本を読んだ。</li> <li>②学校図書館や学級文庫の本を利用し、88%の児童が年間一人あたり80冊以上の本を読んだ。生活科で育てている夏野菜について調べ、発表することができた。</li> <li>③年度当初に学校図書館支援員とともに、学校図書館オリエンテーションを各クラスで実施したことで、本の並び方や配置についても理解でき、学校図書館の利用がスムーズになった。</li> </ul> |  |

|             |  |
|-------------|--|
| <b>第3学年</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 決まりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養う。</li> <li>② いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書をしようとする。</li> <li>③ 資料や情報を集めて活用できる力を育てる。</li> </ul> |
|-------------|--|

| 今年度の成果目標   | 達成基準  |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をする事ができる。</li> <li>② 進んで学校図書を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用することができる。</li> <li>③ 辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 各クラス月2回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。</li> <li>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり50冊以上の本を読む。</li> <li>③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が前年度以上。</li> </ul> |

|  |  |
|--|--|
| <b>目標達成状況</b>  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>①各クラスが月に2回以上学校図書館で授業を行った。</li> <li>②学校図書館や学級文庫の本を利用し、100%の児童が年間一人あたり50冊以上の本を読んだ。国語辞典の使い方を覚え、物語文や説明文において、わからない言葉を調べ、まとめた。</li> <li>③調べる学習コンクールには今年度3名の児童が参加し、昨年度とよりも2名増えた。社会科の学習では、警察や消防について、図書室にある本を活用し、調べ学習を行い、新聞やノートにまとめた。</li> </ul> |  |

|             |  |
|-------------|--|
| <b>第4学年</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 決まりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養う。</li> <li>② いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書をしようとする。</li> <li>③ 多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。</li> </ul> |
|-------------|--|

| 今年度の成果目標   | 達成基準   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をする事ができる。</li> <li>② 自分の興味ある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。</li> <li>③ 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>①各クラス月2回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。</li> <li>②読書旬間を利用して、年間一人あたり50冊以上の本を読む。</li> <li>③調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が前年度以上。</li> </ul> |

|  |  |
|--|--|
| <b>目標達成状況</b>  |  |
| <p>①各クラスが月に2回以上学校図書館で授業を行った。図書館の入り口にある月別のテーマ本を読んだり、借りたりする児童が増えた。</p> <p>②学校図書館や学級文庫の本を利用し、96%の児童が年間一人あたり50冊以上の本を読んだ。</p> <p>③調べる学習コンクールには今年度1名の児童が参加し、昨年度よりも2名減ってしまった。社会科や総合的な学習の時間に図書室の本で調べて活用することができた。</p> |  |

|             |   |
|-------------|---|
| <b>第5学年</b> | <p>① 決まりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養う。</p> <p>② 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。</p> <p>③ 計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができる。</p> |
|-------------|---|

| 今年度の成果目標   | 達成基準  |
|--|---|
| <p>①学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。</p> <p>②興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。</p> <p>③積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、整理し発信することができる。</p> | <p>① 各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p> <p>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり30冊以上の本を読む</p> <p>③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が前年度以上。</p> |

|   |  |
|---|--|
| <b>目標達成状況</b>   |  |
| <p>①各クラスが月に1回以上学校図書館で授業を行った。朝読書や給食準備中に学級文庫の本をよく読んでいた。</p> <p>②学校図書館や学級文庫の本を利用し、96%の児童が年間一人あたり30冊以上の本を読んだ。自分の興味のある本について紹介カードやポップを書いた。</p> <p>③調べる学習コンクールには今年度5名の児童が参加し、昨年度よりも3名増えた。調べ学習で図書館から借りた本を活用し、ノートや新聞等に分かったことをまとめた。辞書を使って分からない語句や活用について調べ、自身の文章に活かした。</p> |  |

|             |   |
|-------------|---|
| <b>第6学年</b> | <p>① 決まりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養う。</p> <p>② 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。</p> <p>③ 計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができる。</p> |
|-------------|---|

| 今年度の成果目標  | 達成基準   |
|---|--|
| <p>① 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。</p> <p>② 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。</p> <p>③ 積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、整理し発信することができる。</p> | <p>① 各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p> <p>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり30冊以上の本を読む。</p> <p>③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が前年度以上。</p> |

|  |  |
|--|--|
| <b>目標達成状況</b>  |  |
| <p>①各クラスが月に1回以上学校図書館で授業を行った。休み時間に、本を借りる児童が多くいた。朝読書や給食準備中には学級文庫を読む子も多くいた。</p> <p>②学校図書館や学級文庫の本を利用し、94%の児童が年間一人あたり30冊以上の本を読んだ。</p> <p>③調べる学習コンクールには今年度2名の児童が参加し、昨年度よりも1名増えた。</p> |  |

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

| 取組計画・方針   | 成果・効果                                     |
|---|---|
| <p><b>【蔵書・配架等に関すること】</b></p> <p>・既存の寄贈本や新規購入図書の受け入れ、登録作業を前期中に完了させる。</p> | <p>既存の寄贈本や新規購入図書の受け入れ、登録作業を前期中に完了させた。</p> |

|   |   |
|---|---|
| <p><b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館支援員や学校図書館ボランティアとの連携を深め、明るく楽しい学校図書館作りを实践する。</li> <li>・調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・月に一度、学校図書館支援員と翌月の作業内容・日程、児童の読書への取組の様子や環境整備等について情報を共有した。</li> <li>・国語や生活科、図工、社会、総合的な学習の時間等の授業で使う書籍を各学年でまとめて用意してもらった。</li> </ul>  |
| <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書旬間の取り組み等、児童が本と接する機会を増やしていく。</li> <li>・図書館の除籍本・廃棄本を使って学級文庫を充実させていく。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読書の木」(おすすめの本カードを葉に見立て幹に貼っていく)の掲示を新しいカードに更新したり、月に一度の図書委員会の活動の際、季節や行事に合うような「おすすめ本」カードを書き、本と共に展示したりしたことで、児童が読みたい本を選ぶ機会が増えた。</li> <li>・図書館の除籍本・廃棄本を使って学級文庫の本の入れかえを行い、充実させることができた。</li> </ul> |

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

- ・昨年と比べ児童一人あたりの年間平均貸出冊数が増えた。読書通帳を活用し、学年ごとに目標を設定し読書と呼びかけたことや、学校図書館支援員と連携し、図書館の本を整理したり掲示物等を作成したりし、本が手に取りやすくなった結果だと思ふ。1か月に2冊以上読む児童については、前年度より1ポイント増加した。学級文庫の充実や学級ごとの貸し出しなども行ったため、学校図書館で借りた本だけではなく、様々な本を読む児童が増えている。今後も教室や学年の廊下などの身近な場所に本があり、手に取れるような環境を整備していきたい。
- ・図書室が解放されているのは学校図書館支援員が来ている2日間の休み時間のみだった。しかし、授業時間の中で担任が積極的に図書室を活用し、支援員による読み聞かせ、本の紹介などをしたことで、読書に親しむ児童は増えている。また、低学年は朝読書の時間を活用した学校図書館ボランティアによる読み聞かせも再開することができたので、来年度は4年生以上にも読み聞かせができるように、学校図書館ボランティアと相談していきたい。
- ・一人一台タブレット端末が配布されたため、調べ学習の際に本を借りて調べる子どもが減ってしまった。どう本離れの対策をしていくか、検討していきたい。

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

- ・学校図書館活用年間指導計画を教員・学校図書館支援員・学校図書館ボランティアで共有し、その月にどの学年でどんな図書室利用指導をするのか、すぐ確認できるようにしていきたい。
- ・学校図書館ボランティアの活動が計画的に行うことができ、毎週の水曜日の朝学習での読み聞かせは、毎回4学級ずつ行うことができた。今後も、学校図書館ボランティアの募集を継続的に行い、活動が盛んになっていくようにしたい。